

百里初午まつり

2018

50年以上変わらずに続く百里初午まつりの季節がまためぐってきました。平和を愛し、平和憲法を守り百里基地撤去を目指す人々が、基地の真ん中に鎮座する百里平和稲荷の御神酒を酌み交わしながら、賑やかに語り合うお祭りです。

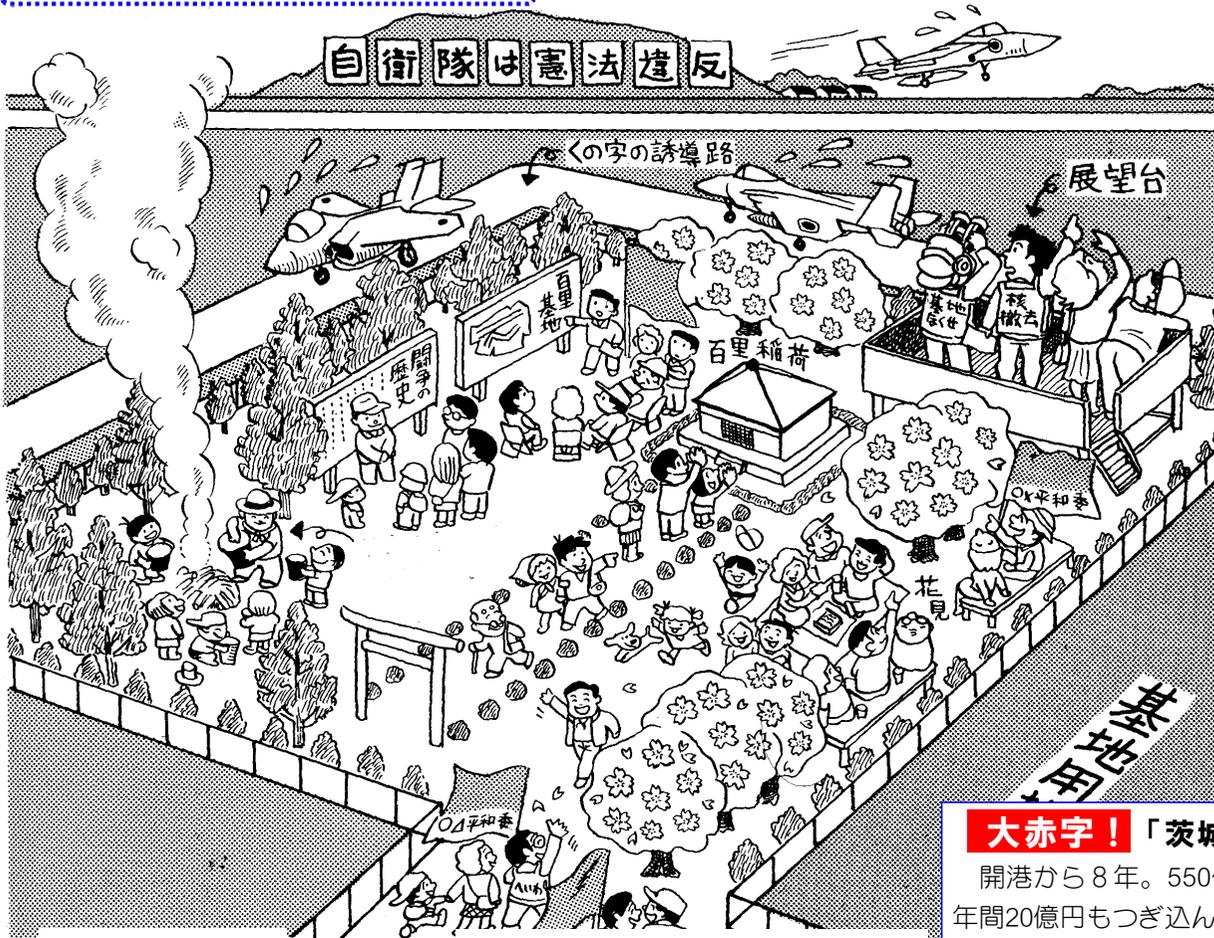
2月11日(日)

平和公園

正午より

*11時から

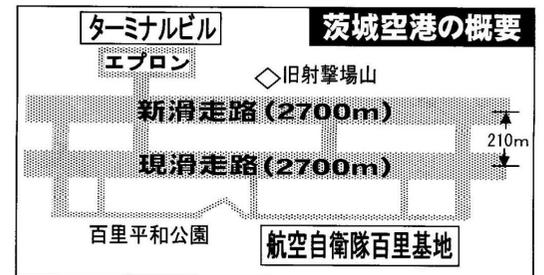
模擬店 歌声



◆主催◆
百里基地反対同盟

◆お問い合わせ先◆
茨城県平和委員会 TEL 029-251-2806

大赤字!「茨城空港」は目の前
開港から8年。550億円かけて建設し、
年間20億円もつぎ込んで維持している茨城県。
「ターミナルビル」は、平和公園の目の前です。



わからない事を出し合い、知っている事を話し合う

百里を語る会 10回実施

2016年7月にスタートした「百里を語る会」ですが、毎月1回開催し、2017年7月に10回を数えて完結しました。

- 第1回 百里基地反対闘争の意義
- 第2回 百里基地反対闘争の前史
- 第3回 「自衛隊は憲法違反」を考える
- 第4回 山西町長の誕生と敗北 激動の4年間
- 第5回 「百里裁判闘争とその意義」
- 第6回 反対同盟の解散/再建から水戸地裁判決まで
- 第7回 戦争遺跡巡りー百里原海軍航空隊
- 第8回 なぜ反対同盟は60年の続いてきたのか
- 第9回 戦いの主役と原動力ー総集編1ー
- 第10回 百里闘争の歴史的意義ー総集編2ー



この内容については講師の伊達郷右衛門氏が文書にまとめることも検討していますが、取りあえず web「百里基地反対運動」に掲載しました。

平和公園整備、新段階に! 公園もすっきり、小屋もきれいに!



2017年は 22回実施

誘導路を「くの字」に曲げている百里平和公園。手弁当の有志によって2017年は毎月2回ペースで、なんと22回もの作業が行われました。草刈りだけでなく、小屋の修繕や樹木の剪定も行い、見違える!ように片付けました。小屋に物置も作りしました。ついでに簡易シャワーも作成しました。九条の丘も整備しています。



猛暑にもめげず!?

九条の丘 草刈り

蔓に覆われた「九条の丘」が猛暑の夏に2回の作業で綺麗に。



離陸後だったら、大惨事に

F4戦闘機火災



基地担当者(左)に戦闘機の火災事故に抗議する各団体の代表=20日、茨城県小美玉市・百里基地正門前

空自機火災に抗議
茨城平和・民主団体と共産党茨城県小美玉市支部の航空自衛隊百里基地18と自衛隊百里基地18の4機隊の機士が20日、同基地にたいして抗議の声をあげた。F4戦闘機が折れ、誘導路上で出火した。F4は老朽化のため2020年度までに運用停止となる予定で、今後も老朽化による事故が心配される。今回は地上での事故で、民間機への影響もなかったのは不幸中の幸いでした。



10月18日(水)午前、百里基地で飛行訓練のために滑走路に向かっていたF4ファントム戦闘機の主脚が折れ、誘導路上で出火しました。2人のパイロットは脱出して無事、火は20分後に消止められました。F4は老朽化のため2020年度までに運用停止となる予定で、今後も老朽化による事故が心配されます。今回は地上での事故で、民間機への影響もなかったのは不幸中の幸いでした。

2017年10月21日 しんぶん赤旗

戦闘機と旅客機が交錯する 茨城空港

中国に支えられて



一時は中国との間に4便(上海、深圳、杭州、成都)が運航されていましたが、成都と杭州は2016年5月から運休となりました。台湾便と中国南方航空の深圳便は2016年秋から運休となり、残る国際線は、春秋航空の上海便だけです。また、国内線はスカイマークの福岡、札幌、那覇、神戸の計6便だけです。

それにも拘わらず、国道6号「石岡バイパス」をいつの間にか「百里飛行場連絡道路」に変更し、常磐道からのアクセス道路建設も進めています。